

未来へ夢を育む学校



学校だより

(題字 学校長)

6月号 学校長 望月 重晴

一つひとつ進んで

校長 望月 重晴

校門に咲く桜の花が今年もきれいに咲いたと思っていたら、気が付けば葉桜になり、今は葉の緑も日ごとに色を深めています。他にも裏庭には黄色の菖蒲の花が咲いています。また、校長室から見える池のアサザ（水草）には黄色い花が咲き、オタマジャクシもカエルとなって陸に上がっています。学校を見渡すとその時々季節を感じることができます。

5月にたてわり班活動やペア学年での新体力テストが行われました。新体力テストでは、保護者の皆様からのサポートもいただきました。ありがとうございます。白幡小学校では、様々な学年の子どもたちが交流し合うことで、それぞれの学年のよさを感じ、全校で明るく楽しい学校を作っていこうとする気持ちを伝統的に育ててきました。上級生が下級生のお手伝いをすることで、下級生は上級生に愛着をもったり、上級生はお手本として自分たちを律して主体的に活動しようとしたりする姿を目指しています。コロナ禍の影響で学年を超えて直接対面して交流することができなかった期間は、カードやビデオ等のメッセージでの交流にとどまっていた。今年度は感染対策を取りながら、たてわり班活動や新体力テストでペアの子どもたちが直接かわり、笑顔で活動している姿がありました。相手の表情を見て、その人に合った声掛けをしながら活動することで、より一層仲良くなれるのではないかと思います。すべてを以前の通りすることはできない部分もありますが、子どもたちにとって大切だと考える活動について段々と工夫して進めていきたいと思っています。



ペア学年での新体力テスト

5月24日（火）～25日（水）には、6年生が上郷森の家を宿泊地として小田原や鎌倉に修学旅行に行きました。泊を伴った学習も3年ぶり、6年生にとっては小学校で初めての宿泊体験となります。当日は天気にも恵まれ予定していたプログラムを実施することができました。子どもたちは、当日を迎えるまで、1泊2日という多くの時間を過ごす修学旅行を通して、どうすればより友情を深めたりよい思い出にしたりできるようになるかを考え話し合っていました。慣れない場所や活動で心配なこともあったかもしれませんが、白幡小学校6年の仲間として友情を深め、子どもたち一人ひとりにとって素敵な思い出になってくれたらと思います。

今月は土曜日の学習参観も予定されています。学校としましては、子どもたちの学校での様子をご覧いただく大切な機会ととらえています。参観の方法については、保護者の皆様に調整をお願いしなければいけないところもあります。今後のおたよりでご確認ください。

これからの社会的な情勢や本校での感染状況によって計画は変更していきますが、できることを一つひとつ進めていきたいと考えております。今まで何度も申しておりますが、子どもたちの安心や安全が第一なことは何も変わりません。特にこの時期は熱中症に気を付けなければなりません。熱中症対策と感染防止対策を十分に取りながら教育活動を進めて参ります。今後も皆様のご理解やご協力をいただくことも多いかと思いますが、どうぞよろしくお願いたします。